

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成22年12月2日 (2010.12.2)

【公表番号】特表2010-507577(P2010-507577A)

【公表日】平成22年3月11日 (2010.3.11)

【年通号数】公開・登録公報2010-010

【出願番号】特願2009-533536(P2009-533536)

【国際特許分類】

C 0 7 D 487/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/5025 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 487/04 1 4 5

C 0 7 D 487/04 C S P

A 6 1 K 31/5025

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月15日 (2010.10.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 17】

請求項 1 に記載の式 I の化合物を含む、タンパク質キナーゼ活性調節剤。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 18

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 18】

前記タンパク質キナーゼが、R o n 受容体チロシンキナーゼ、M e t 受容体チロシンキナーゼ、A L K 受容体チロシンキナーゼ、M E R 受容体チロシンキナーゼ、T y r o 3 / S k y 受容体チロシンキナーゼ、A X L 受容体チロシンキナーゼ、T R K C 受容体チロシンキナーゼ、R O S 受容体チロシンキナーゼ、C S F 1 R / F M S 受容体チロシンキナーゼ、B R A F キナーゼまたは R a f 1 キナーゼである、請求項 17 に記載の調節剤。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 19

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 19】

前記タンパク質キナーゼが M e t 受容体チロシンキナーゼである、請求項 18 に記載の調節剤。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 0】

治療上有効量の請求項 1 に記載の式 I の化合物を含む、癌の治療剤。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 1】

前記癌が、乳癌、肺癌、黒色腫、結直腸癌、膀胱癌、卵巣癌、前立腺癌、腎癌、扁平上皮細胞癌、神経膠芽腫、脾臓癌、平滑筋肉腫、多発性骨髄腫、乳頭状腎細胞癌、胃癌、肝癌、頭頸部癌、黒色腫または骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病、急性リンパ芽球性白血病、慢性リンパ芽球性白血病、ホジキン、および他の白血病、および血液癌からなる群から選択される白血病である、請求項 2 0 に記載の治療剤。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4 6】

請求項 2 7 から 4 4 のいずれか 1 項に記載の化合物を含む、タンパク質キナーゼ活性調節剤。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4 7】

前記タンパク質キナーゼが R o n 受容体チロシンキナーゼ、M e t 受容体チロシンキナーゼ、A L K 受容体チロシンキナーゼ、M E R 受容体チロシンキナーゼ、T y r o 3 / S k y 受容体チロシンキナーゼ、A X L 受容体チロシンキナーゼ、T R K C 受容体チロシンキナーゼ、R O S 受容体チロシンキナーゼ、C S F 1 R / F M S 受容体チロシンキナーゼ、B R A F キナーゼまたは R a f 1 キナーゼである、請求項 4 6 に記載の調節剤。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4 8】

前記タンパク質キナーゼが M e t 受容体チロシンキナーゼである、請求項 4 7 に記載の調節剤。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4 9】

治療上有効量の請求項 2 8 から 4 5 のいずれか 1 項に記載の化合物を含む、癌の治療剤

o